

■エクアドル：電力セクターの基本計画が発表される

2009年9月16日付の業界紙は、国家電力委員会（Conelec）が、総額110億ドル（約9,900億円）に上る、2009年から2020年の電力セクターの基本計画を発表したと報じた。それによると、総額の64%を発電部門にあて、化石燃料の使用量および電力の輸入量を低減するために、水力発電所の建設を中心として、発電設備容量を現在の275万kWから522万kWへ増強するとしている。しかし、資金調達の実現性が乏しいことや、計画に含まれているCoca Codo Sinclair水力発電プロジェクトのジョイントベンチャーの一員であるアルゼンチン公営企業Enarsa社が撤退を表明するなど、実行性が問題視されている。